

# 楽しい海画面いっぱい

ワイドえひめ

## MOA美術館作品展

MOA美術館（静岡県熱海市）の第27回全国児童重作品展・絵画の部で、松山市湯築小学校2年竹林咲楽さん（7）の「夏の思い出 大三島へ釣りに」が、最高賞の文部科学大臣奨励賞を受賞した。県内3人目で、竹林さんは「言葉が出ないくらい驚いた」と喜んでいる。

竹林さん（松山・湯築小）最高賞

### 夏休みの思い出描く



文部科学大臣奨励賞を受賞した竹林さん

作品展は、創作活動を通じて子どもの豊かな心を育むのが狙いで、2015年度は松山市など国内外414会場で開いた。絵画の部には計約30万点の応募があり、各会場の代表作品の中から入賞・入選220点を選ばれ、最高賞には各学年1人ずつが輝いた。

竹林さんは、夏休みに今治市大三島で家族らと楽しんだ釣りの様子をクレヨンや絵の具で画用紙いっぱい描いた。画面の半分を占める海の中は、さまざまな青色のクレヨンで海らしく見えるように工夫。色とりどりの



竹林さんが描いた「夏の思い出 大三島へ釣りに」

の魚や「ぶよぶよ」で不思議だった」というクラグエを丁寧に描き込み、審査で「釣りの様子が楽しく描けている。まるで海の探検隊のようだ」と評価された。

週1回、お絵描き教室に通う竹林さんは、「海の色がお気に入り」

で、いっぱい魚を描いたこともよかった。もっと絵が上手になりたい」と話した。県内では竹林さんのほか、愛媛大付属小3年の菊池田菜さんが金賞に選ばれた。31日に同美術館で表彰式がある。（白川英樹）

WIDE EHIME